

建設現場へのICT導入を後押し 無料Web講習会を開催

～工事の流れからBIM/CIMと3次元データ活用まで基礎から体系的に解説～

北海道開発局では、地域を支える建設業の健全な発展を後押しするため、働き方改革の実現と生産性向上に向けた取組を行っています。

インフラDX・i-Construction推進のため、これからICT活用工事の実施をご検討中の施工会社や建設コンサルタント会社のほか、自治体等の発注者を対象に令和8年度「ICTデータ活用講習会(Web)第3回」を下記のとおり開催します。

本講習会は、ICT活用工事の概要や一連の流れ、BIM/CIMの概要、3次元設計データ作成等をWebで学ぶものです。6月に第1回、8月に第2回の講習会を開催しており、今回の第3回終了後は、11月に第4回（最終回）を開催する予定です。

【ICTデータ活用講習会(Web)第3回概要】

■開催日時 令和8年10月16日（金） 13:10～16:30

■開催方法 Webによるオンライン配信（Microsoft Teams）

■開催内容 別紙－1及び別紙－2のとおり

※カリキュラムは6月及び8月に開催した第1回・第2回と同一の内容です。

なお、デモンストレーションの使用ソフトは6月開催の第1回と同一となります。

■定 員 1,000名（参加費無料・事前申込制）

※定員となり次第、募集を締め切りますので、あらかじめご了承ください。

■申込方法 別紙－3【申込方法】にある申込フォームからお願いします。

■申込締切 令和8年10月16日（金）12:00

■取 材 事務局（札幌第1合同庁舎17階機械課）での取材を希望される報道関係者の方は
令和8年10月15日（木）17:00までに「会社名」「氏名」「連絡先」を下記アドレス宛てに送付をお願いします。

当日は事務局内において、担当者による説明及びWeb配信画面（Microsoft Teams）の撮影が可能ですが、受講者の個人情報等が映り込まないようにご配慮をお願いします。

【送付先】hkd-ky-ict_kikai(at)gxb.mlit.go.jp ※(at)を@に置き換えて下さい。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

事業振興部 機械課 建設情報・施工高度化推進官 林 朋幸（内線 5394）

上 席 専 門 官 小笠原 敦司（内線 5634）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



国土交通省 北海道開発局 主催

建設現場におけるICTの活用に関する講習会のご案内

ICTデータ活用講習会（Web） 第3回 令和8年10月16日（金）（全4回）

CPD
認定

※本講習会は、ICT活用工事の概要や流れのイメージをWeb講習で学習するものです。

・下記カリキュラムをご覧ください。受講をご検討ください。開催案内は次頁以降です。

【カリキュラム】

デモは、福井コンピューターのソフトを使用します。

・TREND-POINT ・TREND-CORE
・EX-TREND武蔵

（１） i-Constructionの推進

ICTの活用に至る社会的な背景の説明に始まり、ICT活用工事の一連の流れといった基本的な説明を行ったうえで、「自動化・遠隔化技術など」最新の施策の解説も行う。

（２） BIM/CIMの概要

BIM/CIMにかかる用語の解説など全体概要の説明に始まり、活用事例や最近の動向を説明する。

（３） ICT技術と工種の解説

技術のラインナップと土工における使い方（汎用的）を概要的に説明したうえで、小規模土工（導入型）や構造物工（橋脚・橋台）における技術の導入方法を解説。

（４） 3次元設計データ作成・納品データ作成の解説とデモンストレーション①

3次元設計データの作成方法と活用方法（出来形検査における効率化効果等）の説明

（５） 3次元設計データ作成・納品データ作成の解説とデモンストレーション②

BIM/CIMモデルの作成方法と活用方法（BIM/CIMの事例）の説明（工事）

（６） 3次元設計データ作成・納品データ作成の解説とデモンストレーション③

BIM/CIMモデルの作成方法と活用方法（BIM/CIMの事例）の説明（業務）

ICTデータ活用講習会 (Web)

第3回 (全4回)

※本講習会は、ICT活用工事の概要や流れのイメージをWeb講習で学習するものです。

◆日 時：令和8年10月16日(金) 13:10～16:30

Web配信

参加費無料

定員1000名

CPDの認定講習

※使用ソフトは、第1回(6/19(金))【終了】、第2回(8/3(月))【終了】、
第3回(10/16(金))：福井コンピューター、第4回(11/20(金))：建設システム です。
【本ご案内は、第3回のご案内です。各回のご案内は、催事1か月前程度を予定しております。】
※講習会の内容は、各回で同様の内容を想定しております。従って、CPDは、複数回参加された
場合においても1回分の申請となります。

【カリキュラム】

デモは、福井コンピューターのソフト
を使用します。

・TREND-POINT ・TREND-CORE
・EX-TREND武蔵

- | | |
|--|-------------|
| ① 開会挨拶及び注意事項説明 | 13:10～13:20 |
| ② i-Constructionの推進 | 13:20～13:50 |
| ・ ICT活用工事の概要 | |
| ・ 一連の工事プロセスの解説 | |
| ・ ICT活用工事に関わる国交省の基準 | |
| ・ i-Construction2.0の最新の動向 | |
| ③ BIM/CIMの概要 | 13:50～14:20 |
| ④ ICT技術と工種の解説 | 14:20～14:40 |
| ⑤ 3次元設計データ作成・納品データ作成の
解説とデモンストレーション | 14:50～16:20 |
| ⑥ アンケート、CPD、質問対応等説明 | 16:20～16:30 |

※ご質問は、Web配信システムのQ&A機能でお受けします。回答は後日メールでお送りします。
※講義は合計3.0時間であり、CPDは3.0ユニット分の申請が可能です。
※CPDの受講者証明は、後日メールでお送りいたします。
※CPDの単位申請は、受講者各位で申請いただくようよろしくお願いいたします。

ICTデータ活用講習会（Web） 第3回（全4回）

※本講習会は、ICT活用工事の概要や流れのイメージをWeb講習で学習するものです。

◆日 時：令和8年10月16日（金）13:10～16:30

（12:50からWeb会場へ入場可能）

◆開催方法：Microsoft Teamsを使用したオンライン講習

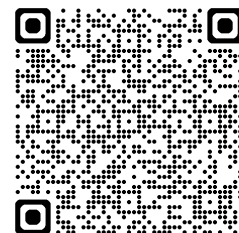
◆定 員：1000名 土木学会CPD登録講習です。

（申込数が定員に達した場合締め切ります）

◆申込締切：令和8年10月16日（金）12:00

◆申込方法：下記URLまたはQRコードの参加申込フォームより

参加申込QRコード



URL：<https://events.teams.microsoft.com/event/d73994ca-b159-40ca-9e6b-5975b6cc8d0d@30ee66af-2299-4330-acf6-4d679d9be0f6>

※申込フォームの記載内容をよくお読みの上、お一人ずつ申込願います。

※ご提供いただく個人情報は、本件の目的の範囲内に限り利用し、他の目的には使用いたしません。

○参加方法：ご登録いただいた後にお送りしている登録完了メールから

- ・上記、申込フォームにご登録いただいたメールアドレスへ、登録完了メール（差出人：講習会（セミナー）事務局）を、自動送信いたします。（ご登録の1分後程度に送信）
オンライン講習には、本メール内の『イベントに参加する』の箇所にある、URLからご参加いただけます。
- ・メールは、Microsoft社のシステムから自動送信しておりますが、メールソフトの仕様や設定により、『【有害なファイルが削除されました】』といった記載の表示や、『迷惑メールフォルダ』への分類などが生じ得ます。ご登録後に受信したメールは、Microsoft社のシステムから安全に送信しているメールであり、問題なく開けます。ただし、ご登録後に受信したものではない場合、迷惑メールの可能性もございますのでご注意ください。

○問い合わせ先

ICTデータ活用講習会 事務局

hkd-ky-ict_kikai(at)gxb.ml.it.go.jp※(at)は@に変更願います。

主な対象者

施工会社

建設コンサルタント・測量会社

経験者

■ICT活用工事講習会（ICT施工管理編）（実習）

【対象者】ICT機器の機能を概ね理解しており、実際の活用方法を知りたい方

【内 容】

- ・ICT活用工事の施工・施工管理の一連の作業を実習形式で学ぶ
- ・使用機器：レーザースキャナ、TS、UAV、GNSS、モバイル端末、点群処理ソフト、MGバックホウ（小規模）・MGバックホウ（中・大規模）



■3Dデータ活用講習会（実習：PCを使ったハンズオン形式）

【対象者】ICT建機に入力する3次元設計データや出来形管理資料（ヒートマップ）作成の基本操作を学びたい方

【内 容】

- ・3次元データ（BIM/CIMモデルや3次元設計、点群）の基本的な取扱方法を、PCを用いてハンズオン形式で実習
- ・ハンズオン実習内容：3次元設計データの作成、3次元点群データの処理、3次元設計データと点群データの重ね合わせ・土量算出、出来形管理資料（ヒートマップ）作成



■インフラDX・i-Constructionセミナー（対面・Web併用）

【対象者】ICT活用講習会（Web）等でICT活用工事の概要を理解している方

【内 容】

- ・今年度の国土交通省のICT関連施策の概要を説明
- ・トップランナー企業によるICTを効果的に活用した現場実例の紹介



【ステップアップ】

より詳しくICT活用工事での活用方法を知りたい。

初心者（ICT施工未経験者等）

■ICT活用工事講習会（ICT機器操作編）（実習）

【対象者】ICTの実機に触れて操作を学びたい方

【内 容】

- ・ICT活用工事や「3次元計測技術を用いた出来形管理要領」についての概要を講習
- ・ICT機器の基本的な操作方法を実機を使いながら講習
- ・使用機器：レーザースキャナ、TS、UAV、GNSS、モバイル端末、点群処理ソフト、MGバックホウ（小規模）・MGバックホウ（中・大規模）



【ステップアップ】

ICT機器を実際に操作してみたい。

【ステップアップ】

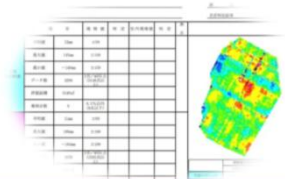
3次元設計データ作成の部分をより詳しく学びたい。

■ICTデータ活用講習会（Web講習）

【対象者】これからICT活用工事の実施をご検討中の方

【内 容】

- ・ICT活用工事の基礎知識と、施工・出来形管理に使えるICTの基礎知識
- ・要望の高い工種について、ICT技術の活用方法を具体的に紹介
- ・3次元データ作成・納品データ作成方法をデモンストレーション



ICTへの習熟度